

作成日 2012年08月06日

改訂日 2024年04月01日

安全データシート

1 化学品及び会社情報

化学品の名称 : DPD No. 1 Rapid (Version No. 5)
製品コード :
SDS 整理番号 :
会社名 : 鈴研株式会社
住所 : 東京都文京区本郷 5-28-1
担当部門 : 商品部
担当者 :
電話番号 : 03-3814-0875
FAX 番号 : 03-3814-0877
電子メールアドレス : info@suzuken-ltd.co.jp
緊急連絡先 (夜間・土日祝日) : 電話番号:03-3814-0875
推奨用途及び使用上の制限 : 遊離残留塩素測定用

2 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性 : 爆発物 分類対象外
可燃性/引火性ガス 分類対象外
(化学的に不安定なガスを含む)
エアゾール 分類対象外
支燃性/酸化性ガス 分類対象外
高压ガス 分類対象外
引火性液体 分類対象外
可燃性固体 区分外
自己反応性化学品 分類対象外
自然発火性液体 分類対象外
自然発火性固体 分類できない
自己発熱性化学品 分類対象外
水反応可燃性化学品 分類対象外
酸化性液体 分類対象外
酸化性固体 分類対象外
有機過氧化物 分類対象外

健康に対する有害性：	金属腐食性物質	分類できない
	急性毒性(経口)	区分外
	急性毒性(経皮)	分類できない
	急性毒性(吸入:気体)	分類対象外
	急性毒性(吸入:蒸気)	分類できない
	急性毒性(吸入:粉じん・ミスト)	分類できない
	皮膚腐食性/刺激性	区分外
	眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分 2B
	呼吸器感作性	分類できない
	皮膚感作性	分類できない
	生殖細胞変異原性	分類できない
	発がん性	区分外
	生殖毒性	分類できない
	特定標的臓器毒性(単回ばく露)	分類できない
	特定標的臓器毒性(反復ばく露)	分類できない
	吸引性呼吸器有害性	分類できない
	環境に対する有害性：	水生環境有害性(急性)
水生環境有害性(長期間)		分類できない
オゾン層への有害性		区分外

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル	：	—
注意喚起語	：	警告
危険有害性情報	：	眼刺激
注意書き	：	【安全対策】 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。 取扱い後は良く洗うこと。

【応急措置】

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗眼する。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外す。その後も洗眼を続けること。眼の刺激が続く場合は、眼科医に診察を受けること。

【保管】

容器は密閉し、通気性の良い乾冷場所に保管すること。

【廃棄】

内容物/容器は産廃法及び関連法規を遵守して廃棄すること。

重要な兆候及び想定される非常事態の概要：大量に飲み込むと口・咽喉の渇き、胃痛、一般的病状、血管障害の症状を引き起こす。

3 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別	：	混合物
-------------	---	-----

化学名及び化学情報：

化学名	濃度 (%)	化審法番号	安衛法番号	CAS番号	EINECS番号
N, N-ジエチルベンゼン-1, 4-ジアンモニウム硫酸塩*	非公開	(3)-243	公表	6283-63-2	228-500-6
セルロース	非公開	(8)-568	公表	9004-34-6	232-674-9

(注) *印 : 別名 4-Amino-N,N-diethylaniline sulfate、
N,N-diethyl-p-phenylenediamine sulfate

4 応急措置

- 吸入した場合 : 直ちに新鮮な空気の場所に移して安静を保つ。症状等がある場合は医師の診察を受ける。
- 皮膚に付着した場合 : 直ちに汚染衣類等を取り除く。汚染部位を大量の水と石鹼で少なくとも 15 分間洗浄する。刺激等の症状がある場合は医師の診察を受ける。
- 眼に入った場合 : 直ちに大量の清浄水で少なくとも 15 分間洗眼する。刺激等の症状がある場合は眼科医の診察を受ける。
- 飲み込んだ場合 : 直ちに新鮮な空気の場所に移して安静を保つ。口をすすぐ。意識がある場合はコップ 1-2 杯の水を飲ませる。症状等がある場合は医師の診察を受ける。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候症状：大量に飲み込むと口・咽喉の渇き、胃痛、一般的病状、血管障害の症状を引き起こす。

5 火災時の措置

- 消火剤 : 環境に適合した消火剤を使用する。
- 使ってはならない消火剤 : 情報なし
- 火災時の特有危険有害性 : 火災又は燃焼で毒性ガス（窒素酸化物、一酸化炭素、二酸化硫黄、硫黄酸化物、酸化リン、酸化カリウム、酸化ナトリウム）を放出する。周辺火災で有害な蒸気を放出することがある。
- 特有の消火方法 : 本製品は不燃性である。周辺火災の場合は適切な消火剤を用いて消火活動を行う。危険でなければ容器は安全な場所に移動する。移動不可能な場合は容器に水噴霧して冷却に努める。消火に使用した汚染水が排水設備に流入しないように注意し、がれき等と共に関連法規を遵守して廃棄する。
- 消火を行う者の保護 : 完全防火服、自給式呼吸器、その他防火用保護具

6 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 作業中は適切な保護具（「8 暴露防止及び保護措置」項参照）を着用する。

保護具未着用者の立入りを禁止する。粉塵の発生を防止する。換気

対策を行う。

環境に対する注意事項 : 漏出物が下水設備又は水域に流出しないように注意する。

封じ込め及び浄化方法及び機材 : 漏出物が撒き上がらないように注意して掃き集めて、廃棄用容器に回収する。

7 取扱い及び保管上の注意

取扱い :

技術的対策 : 取扱中は吸入・誤飲、眼・皮膚への接触を防止するために適切な保護具（「8 暴露防止及び保護措置」項参照）を着用する。本製品は不燃性であるが、火気取扱いには注意をする。本製品は吸湿性があるので、湿気を防ぎ水との接触を避ける。作業場内の換気/排気を確実に行う。

安全取扱注意事項 : 粉塵等の発生防止策 取扱い中に粉塵の発生の可能性がある場合は局所排気を行う。

混合接触禁止化学物質との接触回避 : 取扱い場所から遠ざける。

適切な衛生対策 : 取扱中は飲食・喫煙を禁止する。取扱い後、飲食・喫煙前、休憩前には水と石鹼で手顔等を洗浄する。汚染衣類は洗濯して使用する。

保管 :

安全な保管条件
(適切な技術対策) : 容器は密閉し、通気性の良い乾冷場所（推奨温度：20℃±5℃）に保管する。高温、直射日光を避ける。湿気や水の接触を防止する。
(混触禁止物質) : 酸化剤

8 暴露防止及び保護措置

設備対策 : 局所排気装置の設置。職場の近くにシャワー設備、洗眼設備を設置する。

管理濃度 : 本製品は未設定

許容濃度 : 本製品は未設定

(参考) 英国 : セルロース/許容濃度

短期暴露 : 20mg/m³(吸引性粉塵)

長期暴露 : 10mg/m³(吸引性粉塵)

4mg/m³(吸入性粉塵)

保護具 :

呼吸用保護具 : 粉塵用マスク (P1 フィルター推奨)

手の保護具 : 不浸透性保護手袋 (材質 : ニトリル、ゴム、NBR)
品質は厚さ = $\geq 0.11\text{mm}$ 、浸透値 = レベル ≥ 1 (>10min)) で、破損データは製造者から入手する。

眼の保護具 : ゴーグル型保護眼鏡

皮膚及び身体の保護具 : 保護衣, 保護靴

9 物理的及び化学的性質

外観 :

物理的状態 : 固体
 形状 : タブレット
 色 : 白色
 臭い : 無臭
 pH : 6.2(20℃)

物理的状態が変化する特定の温度 (又は温度範囲) :

融点・凝固点 : データなし
 沸点、初留点・沸騰範囲: データなし
 引火点 : 不燃性
 爆発範囲 : 爆発しない。
 比重(相対密度) : データなし
 溶解度 : 水に可溶。
 その他のデータ : 有機溶剤は 0%である。

10 安定性及び反応性

反応性 : 通常条件で安定。
 化学的安定性 : 化学的に安定である。
 危険有害反応可能性 : 情報なし
 避けるべき条件 : 高温
 混触危険物質 : アルミニウム、窒化物、酸化剤
 危険有害な分解生成物 : 燃焼で一酸化炭素、二酸化炭素を放出する (5 項を参照)。

11 有害性情報

本製品の数値化毒性データはない。

急性毒性 : 経口 ラット LD₅₀ 497mg/kg (N, N-ジエチルベンゼン-1, 4-ジアンモニウム硫酸塩、MERCK)
 ラット LD₅₀ 450mg/kg (N, N-ジエチルベンゼン-1, 4-ジアンモニウム硫酸塩、RTECS)
 ラット LD₅₀ >5000mg/kg (セルロース、RTECS)

皮膚腐食性及び皮膚刺激性 : 本品は皮膚に軽度の刺激性を引き起こすことがある。

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 : 本品は眼に軽度の刺激性を引き起こすことがある。

N, N-ジエチルベンゼン-1, 4-ジアンモニウム硫酸塩を用いたウサギ眼刺激性試験で軽度の刺激性が認められた (RTECS)。

呼吸器感作性 : 情報なし
 皮膚感作性 : 情報なし

生殖細胞変異原性	:	情報なし
発がん性	:	構成成分は IARC、NTP に発がん物質として分類されていない。
生殖毒性	:	情報なし
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	:	N,N-ジエチルベンゼン-1,4-ジアンモニウム硫酸塩を飲み込むと有害で胃腸を刺激することがある。また、吸入すると呼吸器官を刺激することがある。
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	:	情報なし
吸引性呼吸器有害性	:	情報なし

12 環境影響情報

生態毒性：

魚類	:	魚	LC ₅₀	>100mg/l (セルロース、IUCLID)
甲殻類	:	無脊椎類	EC ₅₀	>100mg/l (セルロース、IUCLID)
藻類	:	藻類	EC ₅₀	>100mg/l (セルロース、IUCLID)
残留性・分解性	:	情報なし		
生体蓄積性	:	log Pow=2.24 ((N,N-ジエチルベンゼン-1,4-ジアンモニウム硫酸塩))		
土壤中の移動性	:	情報なし		
オゾン層への有害性	:	非該当		

13 廃棄上の注意

廃棄方法（化学品、残余廃棄物及び汚染容器・包装も含む）：産廃法を順守して廃棄処理を行う。
 処理等を外部の業者に委託する場合は、都道府県知事の許可を受けた産廃処理業者にマニフェストを交付し委託する。家庭一般ごみと一緒に廃棄してはならない。

14 輸送上の注意

国際規制：

海上輸送 (IMDG)	:	本製品の規制はない。
海洋汚染物質	:	非該当
MARPOL 73/78 付属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質	:	非該当
航空輸送 (ICAO/IATA)	:	本製品の規制はない。

国内規制：

海上規制	:	規制なし
航空規制	:	規制なし
陸上規制	:	規制なし
輸送上の特別安全対策	:	運搬に際しては容器に漏れがないことを確かめ、転倒、落下、損傷等がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にし、関連法規を順守する。

応急措置指針番号 : なし

15 適用法令

国内法令 : 規制なし
海外法令 :
USA : 本品の構成成分は TSCA に収載済
EU : 本品の構成成分の EINECS 番号は 3 項参照。
: 本品の構成成分は REACH 規定に基づく予備登録は完了。

16 その他の情報

製造会社 : Tintometer GmbH 社 (ドイツ)
引用文献等 : Tintometer GmbH 社 SDS
独立行政法人 製品評価技術基盤機構 (NITE) の化学情報
一般財団法人 化学物質評価研究機構 (CERI) の化学情報
国際化学物質安全性カード (ICSC) 情報 (WHO/IPCS/ILO)
化学物質毒性評価リスト (NIOSH/RTECS)
International Uniform Chemical Information Database (IUCLID)
米国国立労働安全衛生研究所/毒性データベース集 (RETECS)
化学商品 (化学工業日報社)
化学品の分類および表示に関する世界調和システム (GHS) (化学工業日報社)
等

記載内容の問い合わせ先 :

<記載内容の取扱い>

本安全データシート (SDS) は現時点で入手できる最新の資料、データ等に基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、SDS 中の注意事項は通常の実施を対象としたものです。製品使用者が特殊な取扱いをされる場合は用途・使用法に適した安全対策を実施の上、製品を使用して下さい。また、当社は SDS 記載内容について十分に注意を払っておりますが、その内容を保証するものではありません。